

令和5年4月21日

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理事長 芦立 訓

令和5年度スポーツ振興くじ助成金交付決定通知書

令和5年度スポーツ振興くじ助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。）第4条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 助成金の額は、18,805,000円とする。

（助成事業ごとの助成対象経費限度額及び助成金の額については別紙のとおり）

ただし、助成金の確定額は、交付要綱第13条に基づく審査等を行った上、交付すべき助成金の額を確定するものとする。

なお、助成事業の内容の変更により、助成事業に要する経費及び助成対象経費が変更された場合については、別に通知するところによるものとする。

- 2 助成事業者は、交付要綱及び関係規程の定めるところに従わなければならない。

- 3 助成金の支出等に当たっては、公正かつ効率的執行に努めること。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部支援企画課
企画・総括係 担当：西・貞野
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1
Tel：03-5410-9180 Fax：03-5411-3477
E-mail：kuji-josei@jpnnsport.go.jp

交 付 決 定 額 内 訳 表

(単位：円)

| 助成区分 事業細目名 事業名 | 助成対象 経費限度額 | 交付決定額 |
|--|---------------|------------|
| 将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成 タレント発掘・一貫指導育成 世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール） | 22,226,612 | 17,415,000 |
| スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ） アメリカンフットボールアカデミー | 656,288 | 420,000 |
| スポーツ団体スポーツ活動助成 ドーピング検査 ドーピング検査 | 13,320 | 11,000 |
| スポーツ団体スポーツ活動助成 ドーピング防止啓発活動推進 ドーピング防止啓発 | 65,684 | 59,000 |
| スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ団体ガバナンス強化 ガバナンス強化 | 1,200,000 | 900,000 |
| 合計 | 24,161,904 | 18,805,000 |

令和5年度 事業計画書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

| | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 助成事業細目 | タレント発掘・一貫指導育成事業 | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | |
| 事業名 | 世界選抜育成キャンプ(フライングフットボール) | | |
| 優先順位/申請件数 | 1 位/ | 1 件中 | (タレント発掘・一貫指導育成事業における順位を記入) |
| 事業実施期間 | 2023年4月～2024年3月 | | |
| 目的及び期待される効果 | <p>本事業は、国際競技力の向上を目的とする競技者育成プログラムにおいて重要な位置を占める事業である。フライングフットボール(以降、FFという。)は、2028ロス五輪での追加種目採用を睨み、海外遠征強化試合などを行い選手強化を図ることを目的とする。</p> <p>FF競技はタックルフットボールに比べ、ゲームメンバー数5名と少なく、さらにタックルゲームと異なり連日ゲームが行えることから、総合競技大会向きであり、また男女混合チーム編成も可能でありSDGs的にも貢献でき、世界的にも女性の参画が望めるものである。</p> <p>短期的には、2024年FF世界選手権に向け2023年はアジア予選がマレーシアで予定されており、世界大会出場権を獲得のため選手選抜を行っていく。</p> | | |
| 前年度実績及び当該年度見込(目標) | | 令和4年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載 | 令和5年度見込 |
| | 延べ参加人数 | 1,668 人 | 1,860 人 |
| | 活動日数 | 34 日 | 55 日 |
| | 各年代の代表選手輩出数 | 45 人 | 48 人 |
| 具体的な事業の内容 | 事業の詳細 | <ul style="list-style-type: none"> ・若年層を海外キャンプへ継続的に派遣し「世界レベルを肌で知る」選手強化のため、国内練習参加している男女U15/U17選手の中から選抜したのち、6月開催予定のUSA主催のFF強化試合に参加する。 ・FF世界大会アジア予選が11月にマレーシアで予定されており、U17からも日本代表選を选拔する(予備選手含む)。 ・FF世界大会アジア予選以降は、2024FF世界選手権及び2028ロス五輪向け、男女U15/U17を中心とした選手で、関東地区と関西地区で継続的に育成練習する。 | |
| | 事業の第三者への委任(委託等)の有無 | 無 | ※営利法人等に請け負わせるものは、委任(委託等)には該当しません。 |
| | [委任がある場合の内容] | | |
| 事業と「競技者育成プログラム」等との関連 | ※申請事業の競技者育成プログラム等での位置付けが分かる該当ページのコピーを添付。 | | |
| 事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法 | 情報の公開方法 (複数選択可) | <input type="radio"/> | HPで公開する |
| | | <input type="radio"/> | 広報誌・会報誌等で公開する |
| | | <input type="radio"/> | 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する |
| | 公表する内容 (複数選択可) | <input type="radio"/> | 情報開示請求があった場合に開示する |
| | | <input type="radio"/> | 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) |
| | | <input type="radio"/> | 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) |
| <input type="radio"/> | 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) | | |
| 備考 | | | |

※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

| | |
|--------|------------------------|
| 助成事業者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 助成区分 | 将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成 |
| 事業細目名 | タレント発掘・一貫指導育成事業 |
| 事業名 | 世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール） |

令和5年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

| | |
|-----------|--------------|
| 助成対象経費限度額 | 22,226,612 円 |
| 助成対象額 | 17,415,000 円 |
| 評価 | A |
| 配分割合 | 100% |
| 交付決定額 | 17,415,000 円 |

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和5年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和5年度 収支予算書

| | |
|-----------|------------------------|
| 団 体 名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 事 業 細 目 名 | タレント発掘・一貫指導育成 |
| 事 業 名 | 世界選抜育成キャンプ（フレッジフットボール） |

(収入)

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 内 容 |
|------------|------------|---------------|
| くじ助成金収入 | 17,415,000 | 助成割合：4/5 |
| 協賛金収入 | 0 | |
| 入場料収入 | 0 | |
| 参加料収入 | 4,800,000 | @100,000円×48名 |
| 補助金・委託金等収入 | 0 | |
| その他収入 | 0 | |
| 自己負担金 | 2,670,012 | |
| 合 計 | 24,885,012 | |

(支出)

(単位：円)

| 科 目 | 事業に要する経費 | 助 成 対 象 経 費 | | | 助成対象外経費 |
|---------------|------------|------------------|-------------------------|-----------------|-----------|
| | | 助成対象 経費総額 (A) | 左記のうち、助成対象 経費限度額 (B) | 限度額との差 (A-B) | |
| 諸 謝 金 | 1,543,512 | 1,543,512 | 1,543,512 | 0 | 0 |
| 旅 費 | 2,664,000 | 2,664,000 | 2,664,000 | 0 | 0 |
| 渡 航 費 | 13,072,500 | 13,072,500 | 13,072,500 | 0 | 0 |
| 滞 在 費 | 5,545,200 | 3,175,200 | 3,175,200 | 0 | 2,370,000 |
| 借 料 及 び 損 料 | 856,200 | 844,800 | 844,800 | 0 | 11,400 |
| 消 耗 品 費 | 240,000 | 0 | 0 | 0 | 240,000 |
| ス ポ ー ツ 用 具 費 | 698,600 | 698,600 | 698,600 | 0 | 0 |
| 備 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 印 刷 製 本 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通 信 運 搬 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委 託 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 賃 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会 議 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 役 務 費 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 0 | 0 |
| 補 助 金 ・ 交 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コ ロ ナ 対 策 経 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| そ の 他 | 165,000 | 128,000 | 128,000 | 0 | 37,000 |
| 合 計 | 24,885,012 | 22,226,612 | 22,226,612 | 0 | 2,658,400 |

C

22,226,612

令和5年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

| | | | | |
|--|---|--|--|--------------------------------|
| 助成事業細目 | スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用) | | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | | |
| 事業名 | アメリカンフットボールアカデミー | | | |
| 優先順位/申請件数 | 1 | 位/ | 1 | 件中 (スポーツ団体スポーツ活動助成における順位を記入) |
| 目的及び期待される効果 | 事業の特長 | | 左記に該当する場合には、その理由を記入すること | |
| | | 高齢者のスポーツ活動の支援 | | |
| | | 障がい者のスポーツ活動の支援 | | |
| | ○ | ジュニアの育成・子供の体力向上 | 中高生への技術指導や体力測定などの実施を中心に同年代のレベル向上とともに将来、より高いレベルでの競技継続に繋がる。 | |
| | | 参加者の健康増進 | | |
| | | 女性のスポーツ参加支援(育児サポート等) | | |
| | ○ | 競技水準の向上 | 取柄の練習方法や基本技術を選定した公認指導者が全国の子生連盟を中心にプログラムを組んで行うことにより、安全な技術を指導者・選手が学び、競技レベルの一助となる。 | |
| | 地域のスポーツ環境の整備 | | | |
| 事業予算の確保状況 | 自己財源確保済 | | | |
| 具体的な事業の内容 (種目・期間・場所・対象者等) | 〔実施事業の内容〕 | | | |
| | 開催期間・開催日 | 6月～7月、2月～3月のアメリカンフットボールチームのシーズンオフ時期を基本とする。 | | |
| | 主催者 | 公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会 | | |
| | 共催者 | なし | | |
| | 主催・共催者において、助成事業者以外の財政負担額 | | | |
| | 開催場所 | 東京、大阪、愛知、愛媛、福岡、北海道他 | | |
| | 事業の内容 | 指導者を派遣する事業 ・タックルフットボールについては、安全講習会(Heads Up Football)への指導者の派遣(安全(頭部・頸部外傷)に配慮した競技の普及を目指し正しい技術の取得をフットボール未経験者から指導者まで講義と実技にて指導。また、技術とともに体作り、安全面に着目し、「栄養講座」「トレーニング講座」および「正しい防具フィッティング講座」を1つのプログラムとして指導する。 | | |
| | 指導者の養成と派遣の両事業を実施しているか | 実施していない | | |
| | 指導者の予定派遣回数 | 8 | 回 | ※左の欄に数値を入力すると、右の欄は自動で割合が計算される。 |
| | スポーツ指導者等の平均派遣人数 | 2 | 人 | スポーツ指導者等の総派遣人数 16 人 |
| | (うち、女性指導者の平均派遣人数) | | 人 | 女性指導者割合 0.00 % |
| | 指導者を派遣する団体数(実数) | | 団体 | |
| | 派遣する指導者が有資格者か | はい | 指導者の有する資格名 | 日本スポーツ協会公認指導者・コーチ1 大学講師 |
| 申請団体が有する指導者情報を関係団体と共有する仕組みが構築されているか | 構築されている | 指導者情報を共有する関係団体名 | JAFAIに加盟する団体で主に 学生アメリカンフットボール連盟8団体 日本社会人アメリカンフットボール協会 日本アメリカンフットボールプライベート協会 日本学生女子タッチ&フラッグ連盟 | |
| 第三者への委任の有無 | 助成対象者が自ら事業経費を執行せず、実行委員会等第三者への委託金等を支出し、事業を実施するか。※業者に請負わせるものは、委任には該当しません。 | | | |
| | いいえ | | | |
| | <委任先の組織について> ※「はい」の場合には以下を記入すること | | | |
| 実行委員会等委任先の組織名称 | | | | |
| 実行委員会等委任先への支出形態 | リストから選択してください。 | その他の場合は()に | () | |
| ※委任先への支出が、助成対象者の経理科目上、委託金に限らず負担金、交付金、補助金等であったとしても、経費内訳表(収支予算書)への計上は「委託費」科目としてください(会計処理の手引43ページ「⑦委託費(事務委任)」に記載されている手順で実施する必要があります)。 ※委任先の収支予算書を提出してください。 | | | | |

令和5年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

| | | | |
|---|--|---|--|
| 助成事業細目 | スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用) | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | |
| 事業名 | アメリカンフットボールアカデミー | | |
| 施設の使用 | 助成対象者が所有または指定管理を受託する施設の使用はあるか。 ※「はい」の場合には以下を記入すること。 | | リストから選択してください。 |
| | 自己所有する場合の施設名 | | |
| | 指定管理を受託する場合の施設名 | | |
| | 指定管理を受託する施設の使用料 | | |
| ※助成対象者が指定管理を受託する施設の使用料を対象経費とする場合、施設使用料の扱いについて確認が取れる自治体との協定書を提出してください。 (なお、指定管理を受託予定の場合、実績報告(実施状況報告)時に、協定書を必ず提出してください。) | | | |
| 情報公開 | 事業の実施計画の公表 | 事業を広報・PRするための手段 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> HPで参加者・派遣先団体募集を告知する |
| | | | <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者・派遣先団体募集を告知する |
| | | | <input type="checkbox"/> 参加者・派遣先団体募集のチラシを配布する |
| | | | <input type="checkbox"/> 特定の参加者・団体へ声をかけ、参加を呼びかける |
| | 事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法 | 情報の公開方法 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> HPで公開する |
| | | | <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する |
| | | | <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する |
| | | | <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する |
| ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。 | 公表する内容 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) | |
| | | <input type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) | |
| | | <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) | |
| 事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか | 行う | 実施方法 | 関係団体が行ったアンケート調査を後日ヒアリングする |
| 備考 | | | |

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定（内定）額の算定について

| | |
|--------|-----------------------|
| 助成事業者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 助成区分 | スポーツ団体スポーツ活動助成 |
| 事業細目名 | スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ） |
| 事業名 | アメリカンフットボールアカデミー |

令和5年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

| | |
|-----------|-----------|
| 助成対象経費限度額 | 656,288 円 |
| 助成対象額 | 525,000 円 |
| 評価 | B |
| 配分割合 | 80% |
| 交付決定（内定）額 | 420,000 円 |

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和5年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定（内定）額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

評価-：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和5年度 収支予算書

| | |
|-----------|-----------------------|
| 団 体 名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 事 業 細 目 名 | スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ） |
| 事 業 名 | アメリカンフットボールアカデミー |

(収入)

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 内 容 |
|------------|-----------|------------|
| くじ助成金収入 | 420,000 | 助成割合：4/5 |
| 協賛金収入 | 0 | |
| 入場料収入 | 0 | |
| 参加料収入 | 600,000 | 1000円×600人 |
| 補助金・委託金等収入 | 0 | |
| その他収入 | 0 | |
| 自己負担金 | 243,288 | |
| 合 計 | 1,263,288 | |

(支出)

(単位：円)

| 科 目 | 事業に要する経費 | 助 成 対 象 経 費 | | | 助成対象外経費 |
|---------------|-----------|------------------|-------------------------|-----------------|---------|
| | | 助成対象 経費総額 (A) | 左記のうち、助成対象 経費限度額 (B) | 限度額との差 (A-B) | |
| 諸 謝 金 | 89,088 | 89,088 | 89,088 | 0 | 0 |
| 旅 費 | 464,000 | 464,000 | 464,000 | 0 | 0 |
| 渡 航 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滞 在 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 借 料 及 び 損 料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 消 耗 品 費 | 367,000 | 0 | 0 | 0 | 367,000 |
| ス ポ ー ツ 用 具 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 備 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 印 刷 製 本 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通 信 運 搬 費 | 90,000 | 90,000 | 90,000 | 0 | 0 |
| 委 託 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 賃 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会 議 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 役 務 費 | 13,200 | 13,200 | 13,200 | 0 | 0 |
| 補 助 金 ・ 交 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コ ロ ナ 対 策 経 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| そ の 他 | 240,000 | 0 | 0 | 0 | 240,000 |
| 合 計 | 1,263,288 | 656,288 | 656,288 | 0 | 607,000 |

C **656,288**

令和5年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

| | | | | |
|--|---|--|--|--|
| 助成事業細目 | ドーピング検査推進事業(ドーピング検査事業) ※競技団体用 | | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | | |
| 事業名 | ドーピング検査 | | | |
| 目的及び期待される効果 | ドーピング検査を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることが出来る。 | | | |
| 具体的な事業の内容 | [実施事業の内容] アンチ・ドーピング検査対象活動 【国内における競技大会内検査】 アメリカンフットボール日本選手権 プルデンシャル生命杯 第77回ライスボウル 2024年1月3日(予定) | | | |
| 事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法 ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとします。』と規定されていますので、必ず対応するようして下さい。 | 情報の公開方法 (複数選択可) | <input type="radio"/> | HPで公開する | |
| | | <input type="radio"/> | 広報誌・会報誌等で公開する | |
| | | <input type="radio"/> | 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する | |
| | | <input type="radio"/> | 情報開示請求があった場合に開示する | |
| | 公表する内容 (複数選択可) | <input type="radio"/> | 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) | |
| | | <input type="radio"/> | 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) | |
| <input type="radio"/> | | 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) | | |
| 備考 | | | | |

令和5年度 収支予算書

| | |
|-----------|-----------------------|
| 団 体 名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 事 業 細 目 名 | ドーピング検査 |
| 事 業 名 | ドーピング検査 |

(収入)

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 内 容 |
|------------|--------|-----------|
| くじ助成金収入 | 11,000 | 助成割合：9/10 |
| 協賛金収入 | 0 | |
| 入場料収入 | 0 | |
| 参加料収入 | 0 | |
| 補助金・委託金等収入 | 0 | |
| その他収入 | 0 | |
| 自己負担金 | 9,025 | |
| 合 計 | 20,025 | |

(支出)

(単位：円)

| 科 目 | 事業に要する経費 | 助 成 対 象 経 費 | | | 助成対象外経費 |
|---------------|----------|------------------|-------------------------|-----------------|---------|
| | | 助成対象 経費総額 (A) | 左記のうち、助成対象 経費限度額 (B) | 限度額との差 (A-B) | |
| 諸 謝 金 | 16,705 | 11,137 | 10,000 | 1,137 | 5,568 |
| 旅 費 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 0 | 0 |
| 渡 航 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滞 在 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 借 料 及 び 損 料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 消 耗 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ス ポ ー ツ 用 具 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 備 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 印 刷 製 本 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通 信 運 搬 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委 託 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 賃 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会 議 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 役 務 費 | 1,320 | 1,320 | 1,320 | 0 | 0 |
| 補 助 金 ・ 交 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国 庫 金 等 受 取 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| そ の 他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 20,025 | 14,457 | 13,320 | 1,137 | 5,568 |

C 13,320

令和5年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

| | | | |
|---|---|---|--|
| 助成事業細目 | ドーピング検査推進事業(ドーピング防止啓発活動推進事業) | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | |
| 事業名 | ドーピング防止啓発 | | |
| 目的及び期待される効果 | ドーピング防止の研修等を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることが出来る。 | | |
| 前年度実績及び 当該年度見込(目標) | | 令和4年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載 | 令和5年度見込 |
| | 延べ参加人数 | 70 人 | 100 人 |
| | 実施回数 | 2 回 | 3 回 |
| 実施する事業の内容 (期間・場所・対象者等) | 〔実施事業の内容〕 | | |
| | 開催期間・開催日 | 講習等は2023年10月開催を予定 | |
| | 開催場所 | JSOSビル | |
| | 対象者 | 日本選手権出場予定の選手及びスタッフ30名、フラッグアジア大会出場予定選手(男、女)及びスタッフ70名 | |
| | 事業の内容 | 日本選手権出場予定の選手及びスタッフ30名については関東の会場に一堂に集合し、また、フラッグアジア大会出場予定選手(男、女)及びスタッフ70名については、関東の会場に男子女子別に集合し、「クリーンスポーツに関する原則及び価値」「競技者、サポートスタッフの権利及び責務」「厳格責任の原則」「ドーピングの結果」「アンチ・ドーピング規則違反」「禁止表上の物質及び方法」「サプリメント使用のリスク」「薬の使用及び治療使用特例」などについて講習を行う。 | |
| | 事業の充実度 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> 対象者を拡大 () <input type="checkbox"/> 内容を充実 () <input type="checkbox"/> 変更なし(規模等を縮小) ※令和4年度に助成対象者が実施した(予定も含む)アンチ・ドーピング活動と比較すること。 | |
| 事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法 | 情報の公開方法 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> | HPで公開する |
| | | <input type="checkbox"/> | 広報誌・会報誌等で公開する |
| | | <input type="checkbox"/> | 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する |
| | | <input type="checkbox"/> | 情報開示請求があった場合に開示する |
| | 公表する内容 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> | 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) |
| | <input type="checkbox"/> | 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) | |
| | <input type="checkbox"/> | 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) | |
| 備考 | | | |

※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。

令和5年度 収支予算書

| | |
|-------|-----------------------|
| 団体名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 事業細目名 | ドーピング防止啓発活動推進 |
| 事業名 | ドーピング防止啓発 |

(収入)

(単位：円)

| 科目 | 金額 | 内容 |
|------------|--------|-----------|
| くじ助成金収入 | 59,000 | 助成割合：9/10 |
| 協賛金収入 | 0 | |
| 入場料収入 | 0 | |
| 参加料収入 | 0 | |
| 補助金・委託金等収入 | 0 | |
| その他収入 | 0 | |
| 自己負担金 | 6,684 | |
| 合計 | 65,684 | |

(支出)

(単位：円)

| 科目 | 事業に要する経費 | 助成対象経費 | | | 助成対象外経費 |
|---------|----------|--------------|---------------------|--------------|---------|
| | | 助成対象経費総額 (A) | 左記のうち、助成対象経費限度額 (B) | 限度額との差 (A-B) | |
| 諸謝金 | 55,684 | 55,684 | 55,684 | 0 | 0 |
| 旅費 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 |
| 渡航費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滞在費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 借料及び損料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| スポーツ用具費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 備品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委託費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 賃金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑役務費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 補助金・交付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コロナ対策経費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 65,684 | 65,684 | 65,684 | 0 | 0 |

C

65,684

令和5年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

| | | | |
|---|--|----------------------------|--|
| 助成事業細目 | 組織基盤強化事業(スポーツ団体ガバナンス強化事業) | | |
| 助成対象者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 | | |
| 事業名 | ガバナンス強化 | | |
| 目的及び期待される効果 | ・NFとして、スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、組織統制拡充していくとともに、当該システムを構築運営し、内外から疑念の出ない模範となる組織とする。 | | |
| 前年度実績及び当該年度見込(目標) | | 令和4年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記入 | 令和5年度見込 |
| | 組織統治に向けた自発的な取組件数 ※コンプライアンス委員会及び内部通報制度の設置など | 5 回 | 1 回 |
| | 研修会開催回数 | 2 回 | 2 回 |
| | 研修会参加人数 | 30 人 | 30 人 |
| | 専門家配置人数 | 2 人 | 2 人 |
| | NFへの専門家指導・助言回数 ※統括団体のみ記入 | 回 | 回 |
| 具体的な事業の内容 | 〔ガバナンス強化に関する課題〕 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・継続的に、内部通報システムを運用する。 ・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、役員選考関連の見える化、コンプライアンス関連取組の見える化を構築する。 | | |
| 事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法 | 情報の公開方法 (複数選択可) | <input type="radio"/> | HPで公開する |
| | | <input type="checkbox"/> | 広報誌・会報誌等で公開する |
| <input type="checkbox"/> | | 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する | |
| <input type="radio"/> | | 情報開示請求があった場合に開示する | |
| ※交付要綱第23条において、『助成事業者は、助成事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報を公開するものとする。』と規定されていますので、必ず対応するようにして下さい。 | 公表する内容 (複数選択可) | <input type="radio"/> | 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) |
| | | <input type="radio"/> | 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) |
| | | <input type="radio"/> | 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) |
| 事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行うか | 行わない | 実施方法 | |
| 備考 | | | |

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定（内定）額の算定について

| | |
|--------|-----------------------|
| 助成事業者名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 助成区分 | スポーツ団体スポーツ活動助成 |
| 事業細目名 | スポーツ団体ガバナンス強化 |
| 事業名 | ガバナンス強化 |

令和5年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

| | |
|-----------|-------------|
| 助成対象経費限度額 | 1,200,000 円 |
| 助成対象額 | 900,000 円 |
| 評価 | A |
| 配分割合 | 100% |
| 交付決定（内定）額 | 900,000 円 |

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和5年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定（内定）額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

評価-：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和5年度 収支予算書

| | |
|-----------|-----------------------|
| 団 体 名 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 事 業 細 目 名 | スポーツ団体ガバナンス強化 |
| 事 業 名 | ガバナンス強化 |

(収入) (単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 内 容 |
|------------|-----------|----------|
| くじ助成金収入 | 900,000 | 助成割合：3/4 |
| 協賛金収入 | 0 | |
| 入場料収入 | 0 | |
| 参加料収入 | 0 | |
| 補助金・委託金等収入 | 0 | |
| その他収入 | 0 | |
| 自己負担金 | 420,000 | |
| 合 計 | 1,320,000 | |

(支出) (単位：円)

| 科 目 | 事業に要する経費 | 助 成 対 象 経 費 | | | 助成対象外経費 |
|---------------|-----------|------------------|-------------------------|-----------------|---------|
| | | 助成対象 経費総額 (A) | 左記のうち、助成対象 経費限度額 (B) | 限度額との差 (A-B) | |
| 諸 謝 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 旅 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 渡 航 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滞 在 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 借 料 及 び 損 料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 消 耗 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ス ポ ー ツ 用 具 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 備 品 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 印 刷 製 本 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通 信 運 搬 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委 託 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 賃 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会 議 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 役 務 費 | 1,320,000 | 1,320,000 | 1,320,000 | 0 | 0 |
| 補 助 金 ・ 交 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コ ロ ナ 対 策 経 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| そ の 他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 1,320,000 | 1,320,000 | 1,320,000 | 0 | 0 |

C 1,200,000